



お風呂は好きですか？

ちなみに私は割と好きなほうです。

十何年か前にワンルームマンションで一人暮らしをしていたのですが・・・

そこは浴室とトイレが一緒になっていました。借りるときには、あまり深く考えずに借りたのですが、住んでいるうちに“割と風呂が好きな私”としては少々不満がつりました。

やはり風呂は洗い場があって湯船があって・・・日本の風呂はそうじやなければ！（※1

二年ほど住んだ後に引っ越しました。新しく別のアパートを借りたのですが、そこは以前小さな旅館だったのを改造して借家にしたようなところでした。

そこは、チャンと湯船と洗い場があってトイレとは別々になっていました。ただ・・住んだ後で知ったのですが風呂の給湯は集合ボイラーで、大家さんの住まいの居間にボイラーのスイッチがありま

※1 浴室の中にトイレがあるスタイルは元々、欧米の女性がトイレで化粧をする習慣があってさらにそこに浴槽までも持ち込んだのがルーツだと言われています。

した。(そのアパートは大家さんの敷地の中にあったのです。)
しかもボイラーのスイッチをいつもは切っていて、風呂に入りたいときは大家さんに「スミマセンがボイラーのスイッチを入れて下さい。」と言ってからではないとお湯が出てこないです。
しかもケチケチ大家で(きっとケチの実みたいなのを自家栽培していて毎朝ご飯の付け合わせで食べていたのだと思います。)
30分経つとまた黙ってスイッチを切ってしまいます。(※2

あ・・なんか思い出したら悲しみと怒りが・・・・

ですから風呂のリフォームの話がでてくると自然に気合が入ります。

そういう僕の気持ち、御理解いただけますか？

そういえばTVでよく風呂なしのアパートに住んでいる、売れない芸能人が、売れ始めるとまず何よりも風呂付きのアパートに引っ越ししたがります。

お風呂って大切なんですね。

そんな大切なお風呂のリフォームを検討されているあなたはとても偉い！きっと社会でも皆から慕われてさてにされている責任感のあるタイプなのでしょう。

そして物事にはキチンと筋を通す人です。

でもそういう人はきっとストレスが溜まります。ストレス発散で毎日遊びにいくわけにもいかないでしょうから、毎日の疲れを発散させるのに一番良いのはやっぱりお風呂です。

そうです！

お風呂はただ体の汚れを落とすだけの場所ではないのです。体の疲れを癒し、そして心の疲れも癒せる場所なのです。

お風呂って良いですよね。

※2 一度、「もう少し長い時間、ボイラーのスイッチを入れてもらえないか？」とお願いした所、「共同生活なのだから自分勝手な事は言わないで欲しい」と言われました。共同生活だったのか・・・



今、浴室の改裝は8割以上がユニットバス、システムバス（※3）へのリフォームです。

タイルの壁、床とか天然石で仕上げるような在来湿式工法（※4）の浴室は2割以下で少数派です。

理由はご存知だと思いますが防水面、清掃性、施工性、家の中で大量の水を使うという建物と水の問題、etc と色々あります。（※5）

在来湿式工法の浴室にも良い面はありますが、今回はシステムバスへのリフォームという事で進めさせていただきます。

よろしいでしょうか？

（「駄目だ！」って言われても勝手に進めちゃうのですが・・・）

浴室のリフォームを進めていく上で、はじめに気を付けたい事は

① 大きさ ② 窓 ③ 給湯機 の3つです。

その3つが決まつたら各メーカーから出ているシステムバスをどういうタイプにするか選択していきます。そして脱衣場のリフォーム。

まず①の大きさですが現在の浴室の大きさはどのくらいでしょうか？

1坪（畳2枚分）ですか？ それ以上ですか？ 0.75坪ですか？

（上記に当てはまらない、マンション、メーターを規準にした寸法、少し特殊な寸法の場合の場合もありますが基本的にはどのタイプでもリフォームは可能です。）

「今の浴室を大きく広くしたい。」というご要望は割と多くあります。

大きい事は良いことです。私も自分のモノの大きさには少々、自信があります。

って・・何を言ってんだ私は！

すみません。笑っていただこうと思って少し下品な事を書いてしまいました。（※6

※3 工場で生産されたものを現場で組み立てるのでユニットバスというのが正式な名称なのですが今は各メーカー、システムバスと呼んでます。

ここではシステムバスと統一させていただきます。

※4 湿式工法とは施工時水でこねた材料を塗り付けて施工する従来からあるやり方。これに対してシステムバスは乾式工法と呼ばれています。水を含んだ材料を使用せず、工場で生産されたものを現場で組み立てる工法。乾燥待ちの必要がないので気候に左右されず工期を短縮できます。また、乾燥による伸縮の影響を受けない。工期の短縮が可能等の利点があります。

※5 昔、浴室は母屋から分離された所にありました。タイルが建材として使われるようになってからお風呂が建物の中の部屋の一つとしてに作られるようになったのです。

ご気分を悪くされた方には深くお詫びします。

あの・・ご予算との兼ね合いも当然あると思いますが、敷地の問題が許せば、是非広げて下さい。

特に一般的な住宅の浴室は1坪か0.75坪のどちらかが、多いのですがその0.75坪の方の浴室をお使いの殆どの方が、「出来ればもう少し広げたい・・」と思っているようです。

ですがご予算との兼ね合いがあつたりすると、(今まで我慢してきたのだから、これからも我慢できる・・・)って思っちゃうかもしれません。だけど何故、快適にする為にリフォームするのに我慢をしなければいけないのでしょう。

わたしは断固、浴室を広げることをお奨めいたします。

次に進みます。次は②の窓です。

今、浴室の窓はどうなっていますか？ 高さは？ 大きさは？

窓の取り替えは検討されていますか？

検討されている方は何故、取り替えたいのですか？

窓は、今の窓をそのまま使う事も可能です。

システムバスは今の窓に合わせて後から現場加工する事が出来ます。但し窓の位置（高さ）によります。

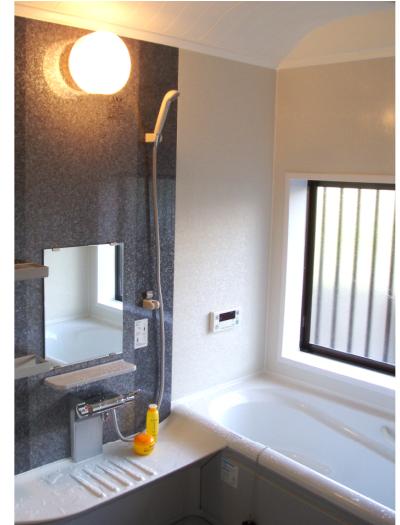
システムバスは工場で作った製品です。ある程度の規格があります。

窓の位置が規格外だったりすると現場加工が困難です。場合によってはシステムバスが付けられない場合もあります。

今付いている窓をそのまま使いたいと考えているあなたは、システムバスを選ぶ前に窓の位置をキチンと把握しておく事が、絶対必要です。

勿論、窓を取り替える場合は問題ありません。

※6 本当はあまり自信が無いのです。



窓を取り替えるべきかそのまま使ったほうが良いのかは、ケース by ケースなので何とも言えません。

ただ浴室用窓で色々と面白い優れた機能の窓があります。検討してみて下さい。

ここまでではよろしいでしょうか？次へ行って構いませんか？
(「駄目だ！」と言われても、やっぱり次へ行くのですが)

次は③の給湯器です。

しかし、いやあ、給湯器って本当に凄いですね。

私が子供のとき、我が家のお風呂は、洗ってお湯を貯めるのは、当時僕たち子供の仕事でした。

我が家は深夜電力を使った電気温水器でしたが、給湯専門でオート機能などはありません。当然、お湯が溜まつたら止めに行きます。また当時の電気温水器は、あまり程度が良くなかったようでお湯の蛇口からでる湯温がそのときどきで、暑かったり寒かったりバラバラでした。ですからお湯を貯めたあと、調度良い温度に調整する必要がありました。当時の僕は何か興味があるとその事に集中してしまい（今でもそういう所があります。）他の事が御座なりになってしまいます。よくぬるい風呂のまま蓋をしてしまい怒られました。

怒られながら（ああ～自動的ににお湯が溜まって調度良いお湯加減に調整してくれるようなお風呂があれば良いのになあ・・）といつも思っていました。

そんな子供時代がありましたので、初めてオート給湯器を見たときには感動しました。感動のあまりそのオート給湯器に、[まゆみ]という名前を付けた程です。（※7

・・・と、子供のときの話は置いといて、浴室のリフォームの際に給湯器は割とネックに、なってきます。・・・というのは殆どのシステムバスには少し前まで主流だった給湯器が、使えないのです。

浴室のリフォームをされるのは、築15年以上経過した家が多いので



※7 ちなみに [まゆみ] とは私の、初恋の子の名前です。

ですが給湯器は機械モノなのでもっと早い時期に、お取替えをするケースが多い。すると「浴室のリフォームをしたいのだが、給湯器はまだ新しいのでそのまま使いたい。」というご要望が出てきます。

この今、使いになっている給湯器が“自然循環式の追い炊き機能付き”だとアウトです。「その給湯器は新しいお風呂には使えません。」という事になってしまいます。

全く使えないという事ではないのです。

どうしても、何としてもその給湯器を使いたければ、本当にごく一部ですが使えるタイプのシステムバスがあります。しかしそれでも給湯器の位置を上方にあげたりして、(G LからC B 3段分くらい)かなり無理をしないと付けられません。とてもお奨めはできません。ですから給湯器を“強制循環式”というタイプに変える事が、必要です。

見分け方は浴槽に追い炊き用の穴が、二つ開いていれば“自然循環式”一つだけなら“強制循環式”です。

今の給湯器には昔のタイプにはない、優れた機能がたくさん付いています。今度は〔シズコ〕という名前を付けたい位です。(※8

さあ！これで3つの事前に気を付けなければいけない事は終わりました。よろしいですか？よければもう一度確認して下さい。

- ① 大きさはどうするか？
- ② 窓をどうするか？
- ③ 給湯器の確認。

次はいよいよシステムバス選びです。

浴室も他の水まわりと同様に、各メーカーから様々なタイプの浴室が販売されています。そして壁材・床材・浴室その他、好きなモノを選択して組み合わせる事ができます。

基本的にはシステムハウスは何処のメーカーでも仕入れが可能です。全メーカー取り扱いしています。

各メーカー、何がどう違うか？はいずれ別のページにアップしてい



※8 ちなみにシズコは私の筆○ろしの相手の名前です。あのときは僕も若かったです。

く予定です。

通常、私たちはTOTOシステムバスを特に奨めさせて頂いています。



TOTOのフローピアシリーズは特に優れた素晴らしい浴室です。

システムバスの詳細は各メーカーのHPを見て選んだほうが分かりやすいでしょう。

[リフォーム目安価格・水回り]のページからメーカーのHPへ行けますのでご覧になって下さい。



最後は脱衣場です。

浴室を解体して改装をすると、隣接する脱衣場の壁、床の補修が必然的に発生します。

ですから浴室と脱衣場の改装はセットで考えてください。

脱衣場のリフォームのポイントは床・壁・天井に何の素材を使うか

です。

何かこういう風にしたいというイメージはありますか？

何もご要望がないと通常は壁・天井は壁紙仕上げ。床はフローリングの重ね貼りで進させていただきます。

床は水まわりですから CF（ビニールシート貼り）でも良いんですが出来ればフローリングで仕上げたい所です。

フローリングで仕上げる場合は必ず、水まわり専用の湯、水に強いフローリングを選んでください。居室用の量産フローリングは使えません。

また無垢の床材に脱衣場で使っても良いものもあります。

ひのきのフローリングとか水に強い物が、お奨めです。または専用の塗装で仕上げてあるものでも、OKです。

え～と話が横道に、逸れ始めるとむやみに文章量が増えてしましますので此処から先は、なるべく横に逸れないよう進めて行くようにします。

床は下地木材に問題が無ければ、フローリングを重ね貼りすると良いのですが段差がついたり、建具の収まりが悪くなったりという問題が出てくる場合もあります。今あるフローリングを剥してから施工するとそういう問題は起こらないのですが、その為にはちょっとした問題とちょっとした技術が必要です。

その事は【床・壁・内装】のページに書きますのでそちらをご覧下さい。

次は天井と壁です。これも「とにかく安く」 etc という場合は壁紙貼りで進めさせていただくのですが・・・

壁紙は脱衣場に最適な素材では、ありません。

どちらかと言うとあまり適格ではない・・・と私は考えています。



・・・とか言うと、脱衣場をクロスで仕上げた施主さんから怒られてしまうかもしれませんね。誤解のないように断わっておきますが実際、壁紙はとても便利で優れた素材です。

それに価格面から言っても壁紙貼りが一番、低価格です。
ご予算にあわせて壁紙仕上げにするケースは、割と多いんです。
壁紙の中には水まわり用と謳っているものもあります。

ですが最も適しているかどうか？と言われると別の素材を奨めさせていただく事になります。

湯水に強く 20~30 年は張替えしなくても良い。汚れが付きにくい。付いても目立たない、簡単にお掃除できる。
しかも居住空間としてもデザインも優れているものが適切です。

例えば下記のような商品です。



詳しいご紹介は [床・壁・内装] のページでさせていただきます。

どうでしょう？ 新しいお風呂のイメージは出来そうですか？

あとは施工業者選びです。



しっかりした丁寧で綺麗な仕事をする業者・・・

メンテナンスをしっかりと行なう業者。

でもそこは簡単です。

そうです。

システムハウスに依頼すれば良いのです。(※9)

何故ならシステムハウスには、有能でしっかりした技術を持っている施工スタッフがたくさんいるからです。

お任せください！

いかがでしょうか？

※9 当然の事ですが私は自分の会社に自信を持っています。自信が無ければ数十万～数百万もの金額が発生するような工事を受注してはいけないと考えています。

遠藤慎司